



三陸の大地に光輝き 希望と笑顔があふれるまち

釜石市 KAMAISHI CITY

2019.11

Beyondラグビーワールドカップ[®]2019™ 釜石鵜住居復興スタジアムと共に



images

KAMAISHI



釜石市は、岩手県の南東部、三陸復興国立公園の中心に位置し、88%が山地の北太平洋をのぞむリアス式海岸の港町、自然に恵まれた魚の街、近代製鉄発祥の鉄の街、そしてラグビーの街です。

1960年代の10万人近い人口が、産業構造の転換等により減少。さらに、東日本大震災の影響などもあり減少傾向が続いています。

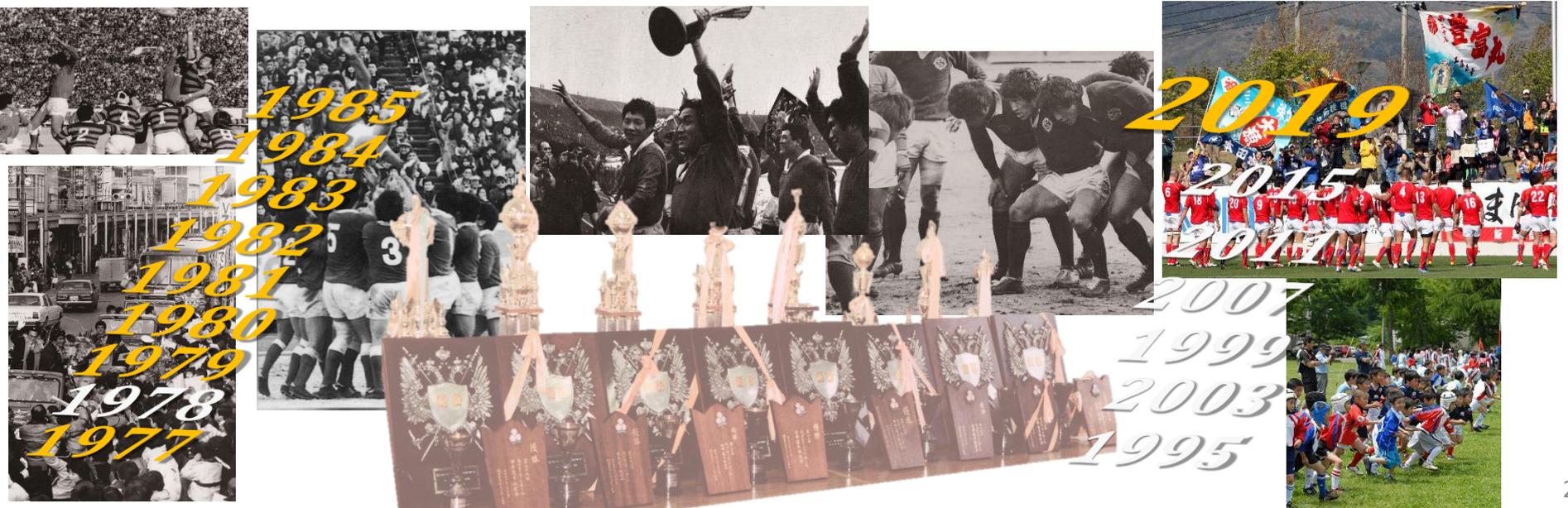
オープンシティ戦略による未来の希望を創るまちづくりを推進し、ラグビーワールドカップ2019開催を通じて“スポーツの力”による地域の創生に挑み、復興を達成し、世界中の支援に感謝を表明します。

人口34,202人(0～14歳10%、15～64歳52%、65歳～38%)、16,682世帯、面積441.4km²
(H.30.4現在 比較:横浜市 人口370万人、面積438km²)

釜石の連帯意識はラグビースピリットの賜物 ～ 選手の復旧支援、全世界からの支援 ～



ラグビーのまち釜石の伝統 ～ ”Kamaishi is a fantastic rugby town.” by Eddie Jones. ～



防災を象徴する場所 ～小中学校生徒600人が一緒に駆けて逃げたシンボリックな場所～

Oct. 2007

March 11th, 2011



- 釜石市では児童生徒約3,000人が、臨機応変に避難して助かった。
震災時点の小中学生の死亡は5人（釜石市内の死亡者888人、行方不明者152人）
- 手に手をとって逃げて助かった鵜住居小・釜石東中の生徒たちを含めて、子どもたちの率先避難行動は、世界中に広く紹介された。



釜石市鵜住居スタジアム候補地

安全で守られる場所 ～水門、防潮堤整備～



鵜住居川河口に水門と
セットで防潮堤を設置
整備高さT.P.(標高)14.5m
※現況防潮堤高さ標高6.4m
(約8.1mのかさ上げ)



市民の応援と地域への根付き

<RWCタウンミーティングの開催>

2012年6月1日(金) シープラザ遊(イベントテント)

ゲスト:平尾誠二氏ほか 参加約70名

2013年年1月11日(金) UR都市機構・鶴住居事務所
ゲスト:小笠原満男、石山次郎ほか 参加約100名

2013年3月30日(土) ホテルサンルート釜石
ゲスト:千田美智仁、高橋博行ほか 参加約70名



2014・1・18

<市内商店会でフラッグの掲揚>2012年

中妻中央通り、上中島、鈴子町

と流通経済大学ラグビー部

鶴住居仮設商店街と立教大学ラグビー部

青葉仮設商店街、

天神仮設商店街

と新日鉄住金本社

ラグビー部

鶴住居地区国道沿い

鶴住居地域会議



3-30

10-5



2013-1-11

12-12

10-7

8-8

8-5

6-1



2012-5-10

<RWC紹介液晶看板>

2012年12月12日(水) シープラザ釜石、ホテルサンルート釜石、2013年2月6日(水)岩手銀行、のぞみ病院

<小学生へのRWC誘致アイテム配布> (マスコットストラップ・クリアファイル・ブックレット) 2013年2月

<ラグビーカフェ・クレスト鶴住居>2013年9月オープン RWC紹介、英会話教室、手芸教室、ハロウィン、Xmas子どもイベント

<SW公式戦応援イベント>2013年10月5日

<2019cmロールケーキアクション>2014年1月18日冬の味覚祭り



ラグビーワールドカップ2019開催都市候補地公式視察 釜石市視察報告

日程:平成27年1月12日(月・祝)13:00~16:00

場所:宝来館 及び 鶉住居会場予定地

視察団構成: 9名(敬称略)

Alan Gilpin アラン・ギルピン (Head of Rugby World Cup)他2名

RWC 2019組織委員会

伊達 亮 事業部長他5名



スケジュール:

10:37 新花巻着 (はやぶさ101号 仙台発)

出迎え 岩手県 千葉 茂樹 副知事、
岩手県ラグビー協会 白根 敬介 会長

バス移動

13:00頃 宝来館着

出迎え 釜石市 野田 武則 市長、
岩手県 佐々木 和延 沿岸広域振興局長他
記念写真撮影後、ミーティングルームへ



<ミーティング内容>

- ・プレゼンテーション(20min)
- ・スタジアム仕様模型説明(20min)
- ・Q&A (20min)
- ・スタジアム予定地視察(30min)
- ・宝来館に戻って総括(1h)

15:30頃 宝来館発 仙台までバス移動



施設の基本データ

- 施設名：釜石鵜住居復興スタジアム
- 設置者：釜石市
- 収容人数：6,000人
- 着工：2017年3月15日
- 竣工：2018年7月31日

➤ 主な施設

・球技競技場

メイングラウンド（約130m×80m）

サブグラウンド（約120m×78m）

・管理事務棟・やぐら棟（3階建て）

1F:シャワー室、更衣室、医務室、
レフェリールーム、トイレ、
木質諸室（インタビュールーム、
補助医務室等）

2F:チェンバーラウンジ

3F:チェンバーラウンジ

・駐車場：東側142台、西側102台

・屋外トイレ：4か所

➤ 整備面積：約9ha

➤ 総事業費（造成含む）38.9億円

➤ デザインコンセプト

- ・羽ばたき
- ・船出



鵜住居運動公園・釜石鵜住居復興スタジアム 整備スケジュール

	2015(H27)年度	2016(H28)年度	2017年度(H29)年度	2018(H30)年度	2019(H31)年度
工程	造成工事		広場工事		
	基本設計	実施設計	スタジアム工事		諸室
			グラウンド整備		
			仮設設計	仮設設計	仮設工事
行事日程		プール抽選会(5月) ・3年前	◇ 試合日程発表(10月) ・2年前	・500日前	・1年前 ・100日前
岩手県 釜石市		開催準備委員会 開催実行委員会 (H29.4~)		開催地組織委員会(LOC)(H30.4~)	



釜石鵜住居復興スタジアム KAMAISHI UNOSUMAI MEMORIAL STADIUM

➤ Strength1 自然と調和した景観



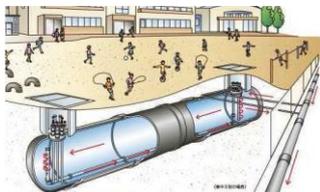
➤ Strength2 地元の森林資源をフル活用 ウッドシート（常設4,990席、木質ルーバー）



➤ Strength3 ハイパフォーマンスを可能にするフィールド ハイブリッド天然芝（補強型天然芝）



➤ Strength4 万への備え 耐震性貯水槽（100t）・貯留槽（120t）、山林作業道を緊急場所として活用



釜石鵜住居復興スタジアム KAMAISHI UNOSUMAI MEMORIAL STADIUM



活用の方向性

- (1) スポーツ・文化・観光による地域創生
- (2) オープンシティ推進・インバウンド推進
- (3) 次世代の育成・国際交流
- (4) 健康増進・高齢者福祉推進
- (5) 全安心なまちづくり・防災避難の学び継承



活用例

- ① スポーツ：ラグビートップリーグ、スーパーラグビー、子どもRWC、ジュニア2位大会、サッカー鹿島アントラーズ、大宮アルディージャ、Xスポーツ、クロスカントリー
- ② エンターテインメント：野外コンサート、劇団四季、プロジェクションマッピング、気球、飛行船
- ③ 観光フードフェス：シーフード、ジビエ、ジャム、牡蠣の殻むき大会、凧上げ大会
- ④ 観光ツアー：ラグビー神社巡礼、潮風トレイル、





オープニングセレモニー・平原綾香さん『Jupiter』 ・釜石東中学校生徒との「いつかこの海をこえて」合唱



スタジアムキックオフ！宣言
釜石高校2年生 洞口留伊さん



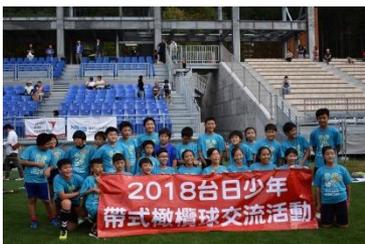
ハーフタイム
「ダンスで日本を元気に！夢の課外授業中学生Rising Sun Project2018」
EXILEメンバーと釜石東中・大船渡赤崎中・会津若松湊中236名ダンス披露

2018.8～2019.7 スタジアムトライアル

2018年	主なイベント	参加者数	件数/月	人数/月	2019年	主なイベント	参加者数	件数/月	人数/月
8月	オープニングイベント	6,700	1	6,700	1月	トップチャレンジ入替戦	1,200		
9月	釜石キッズトライ	80				野球&ラグビー教室	200	26	2,038
	鶴住居小学校マラソン大会	60			2月	大学セミ	25		
	首都圏企業ボランティア草刈り	50				復興イベント	25	53	446
	植樹会	30			3月	テレビイベント	30		
	NZクライストカレッジ交流	60	12	789		オリンピックイベント	40		
10月	トップリーグ・チャレンジリーグ	1,300				シニアラグビー大会	600	65	1,419
	ウォーキング大会	250			4月	短大ボランティア清掃	100		
	ゲーリックゲームズ	50				国民保護訓練	50	58	707
	中学校特設ラグビー練習会	40			5月	プロモーションイベント	100		
	幼稚園遠足	70				首都圏ラグビースクール	100		
	小学校写生大会	40	72	2,818		台湾チーム	40		
11月	市外小学校遠足	70				市外中学校ボランティア清掃	60	82	936
	トップチャレンジリーグ	1,700			6月	香港・北海道チーム	75		
	グランドゴルフ	60				団体見学ボランティア清掃	150		
	市外中学校ボランティア草刈り	100				JA団体見学	115	114	1,619
	小学生タグラグビー大会	120			7月	市外中学校防災避難学習	110		
	県外高校ボランティア草刈り	40				市外中学校草刈りボランティア	167		
	植樹会	80				トップリーグカップ	1,150		
	復興見学ツアー	90	73	3,417		国民保護訓練	200		
12月	復興イベント	100				音楽イベント	300		
	カウントダウンイベント	200	37	632		日本代表戦	14,000	137	17,553
						計		730	39,074

スタジアムトリアル

釜石キッズトライ・小学生ラグビー国際交流会



[キッズラグビー大会]

- 日本(釜石市ほか)、台湾、東南アジア等の小学4~6年生の子どもたち約50~60名
- 会場は、釜石鶴住居復興スタジアムを使用(予定)
- 参加国の混成チームを6チーム編成し、第1ラウンド(8/17; 予選)及び第2ラウンド(8/18; 決勝及び順位決定戦)を実施する

[国際交流/体験学習イベント]

- 三陸の自然体験、防災学習(いのちの道プログラム)を、山田、根浜エリアなどで実施
- 健康・科学をテーマとした教室(知育菓子教室、漢方薬講座など)を鶴住居地区交流センターで開催
オープン参加型イベントとして地域住民(大人・子ども)の参加を募集する

スタジアムトライアル

東北小学生ラグビー交流大会ともだちカップ



- 目的：東日本大震災の被害から復興を目指す東北の未来を担う子供たちに、ラグビーを通じて友達を増やし、交流してもらうことを目的とする。
- 大会名称：東北小学校ラグビー交流大会ともだちカップ
- 主催：NPO法人スクラム釜石
- 日時：2019年8月24日(土)～25日(日) 一泊二日
- 宿泊：岩手県立陸中海岸青少年の家（岩手県下閉伊郡山田町船越2-42）
- 参加チーム：東北6県から単独または合同チーム計8チーム
高清水RS(秋田)、宮城合同、青森合同、福島合同2、
脇本おいばな(秋田)、盛岡RS(岩手)、山形RS(山形)

スタジアムトライアル

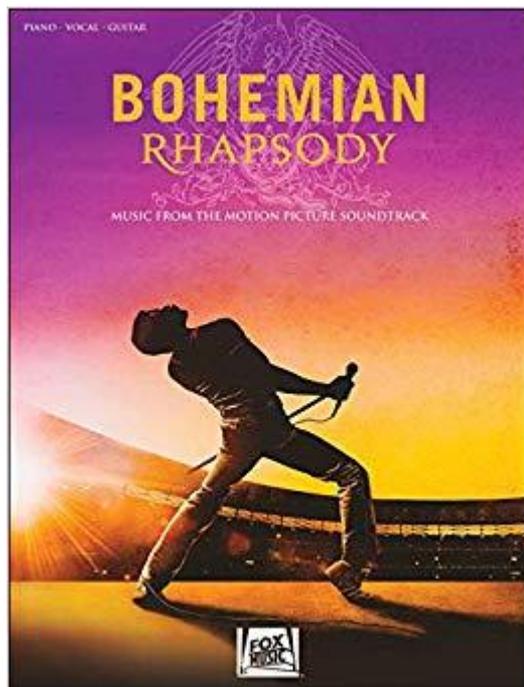
鉄と魚とラグビーの街 『KAMAISHIラグビーマスターズ交流会』

- ・主催 釜石実行委員会 (釜石市ラグビー協会等)
 - ・協賛 ハイネケン・キリン株式会社
 - ・運営補助 株式会社JTB
 - ・日程 3/30(土)13:00~17:00、3/31(日) 08:30~14:00
 - ・会場 【メイン会場】釜石鵜住居復興スタジアム
【サブ会場】松倉釜石球技場
 - ・参加対象 40才以上、60才以下は白・紺パン1試合20分
60才以上は赤・黄パン着用1試合15分
- 【大会参加チーム】 全15チーム、県外参加者約200人、総数約300人



スタジアムトライアル

うのスタ・シネマ



趣旨

- ・RWC2019の興奮冷めやまぬ「釜石鵜住居復興スタジアム」（うのスタ）を会場に、野外上映会を行い、大会の余韻を楽しみながら、映画を鑑賞する。
- ・観客に勇気や感動を喚起し、分かち合えるような作品を選定し、明日への希望や活力につなげる。
- ・スタジアムで映画上映を実践することにより、ラグビー以外の活用事例として示し、他の利活用を促進させる。

日時：2019年11月3日（日・祝）夕刻

場所：釜石鵜住居復興スタジアム

上映作品：『ボヘミアンラプソディ』（2018年／アメリカ／135分）

入場料：500円程度

主催：うのスタで映画を観る会（仮称）

後援：釜石市など（予定）

協力：みやこ映画生活協同組合、釜石シネクラブ、
三陸みらいシネマパートナーズ、シネマ・デ・アエル プロジェクトなど（予定）

協賛：日本フィールドシステム(株)

同日午後、スタジアムツアー&ラグビー体験会を開催し、引き続きシネマ上映とする。

スタジアムプロモーション

②スタジアムワイナリー & ツーリズム協賛



食事を楽しむ

ビールを楽しむ



ワインを楽しむ

ラグビーを楽しむ



【ヴィンヤードクラブとは？】

- ・釜石ワールドスポーツワイナリー会員制クラブ
- ・クラブ会費はワイナリー維持に利用
- ・定期開催のワイナリーツアーへのご案内
- ・ワイナリーイベントを通じて地元の人びとと交流
- ・地元の名産特産の発信者となる
- ・スタジアムブランドの継承者となる



フォワード会員 300,000円

特典：名前入りスタジアムワインリリースポット贈呈 目標4口

バックス会員 150,000円

特典：スタジアムワインボトル贈呈 目標10口

リザーブ会員 10,000円

特典：スタジアム野菜はまぼうふ贈呈 目標100口



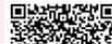
WORLD SPORTS WINERY @Marunouchi happ.



丸の内×釜石のコラボでラグビーワールドカップの臨場感を肌で感じながら、参加国のワインや釜石・東北の旬のおつまみを楽しみ、丸の内では釜石のワクワクを共有できる場所
@Marunouchi happ.!!

期間：2019.8.2(Fri)~2019.11.2(Fri) every week-end RWC2019終了まで毎週末開催!!
場所：Marunouchi Happ. Stand & Gallery (千代田区丸の内2丁目5 仲通)

Facebookページ



STREET RUGBY ALLIANCE

主催・運営：一般社団法人 STREET RUGBY ALLIANCE World Sports Winery部

《2019.8.2(金) オープンゲイ》《2019.8.9(金)釜石day》
会費 ¥2,500 ワイン4杯、おつまみプレート 追加酒類・軽食は別料金
申込み：WORLD SPORTS WINERY Facebookページ

WORLD SPORTS WINERY @Marunouchi happ.

シーウェイブス & ダイナボアーズ NOSIDE NIGHT



8/30 fri
19:00
|
21:00
KAMAISHI SEAWAVES RUGBY FOOTBALL CLUB

DYNABOARS

丸の内×釜石のコラボでラグビーワールドカップの臨場感を肌で感じながら、参加国のワインや釜石・東北の旬のおつまみを楽しみ、丸の内では釜石のワクワクを共有できる場所
@Marunouchi happ.!!



期間：2019.8.2(Fri)~2019.11.2(Fri) every week-end RWC2019終了まで毎週末開催!!
場所：Marunouchi Happ. Stand & Gallery (千代田区丸の内2丁目5番地1 仲通り側)
時間：19:00~21:00

Facebook



STREET RUGBY ALLIANCE

主催・運営：一般社団法人 STREET RUGBY ALLIANCE World Sports Winery部

《2019.8.30(金)シーウェイブス&ダイナボアーズday》《2019.9.6(金)大槌day》
会費 ¥2,500 ワイン4杯、おつまみプレート 追加酒類・軽食は別料金
申込み：WORLD SPORTS WINERY Facebookページより



スタジアムプロモーション

スタジアムブック

- ・2019年7月下旬発売 初版2万部
- ・A5サイズ／横型／フルカラー／一部モノカラー（予定）
- ・200頁程度
- ・出版元：小学館
- ・企画・制作：釜石鵜住居復興スタジアムブック制作委員会

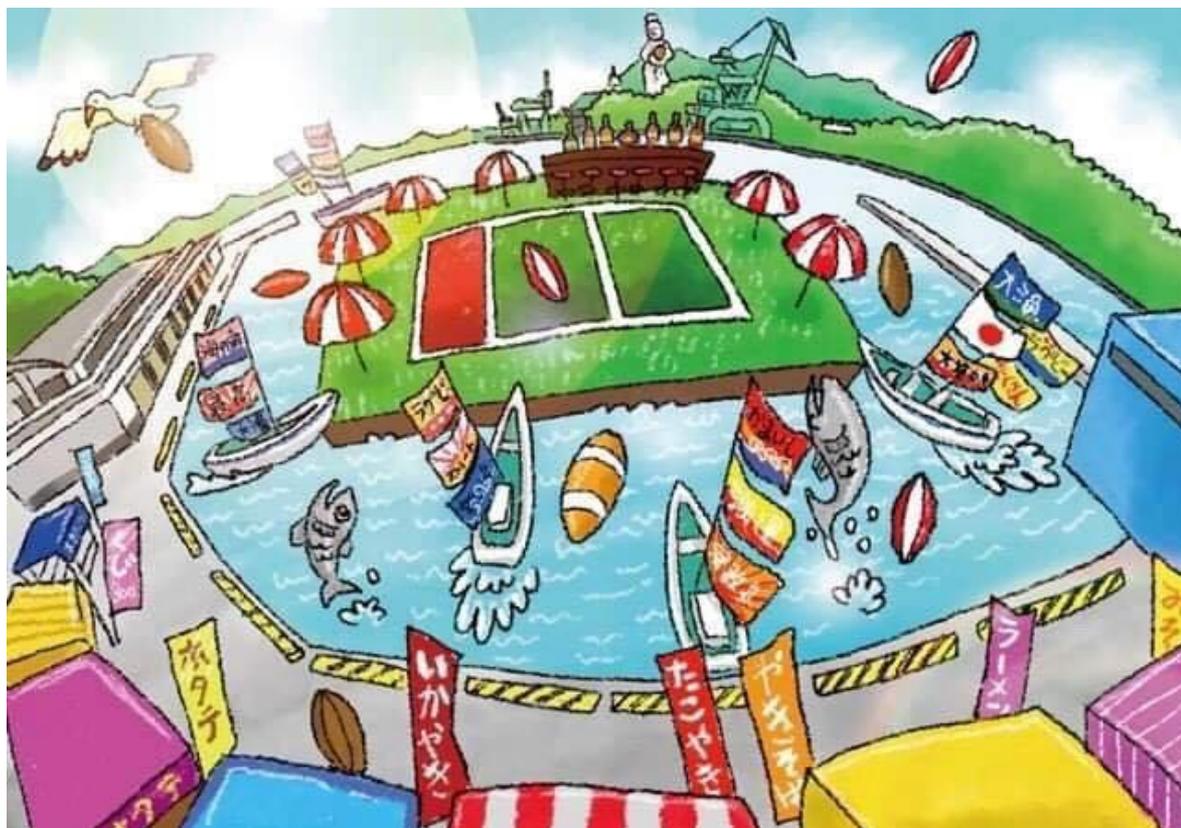


- ・スタジアム内に「スタジアムブック」広告看板を常設で設置
- ・その際、同広告枠内に御社名、御社ロゴを表記
- ・冠イベントの際にマスキング対象



スタジアムプロモーション 欄外

Water Rugby in KAMAISHI Bay



- 開催期間
9月22日(日) ~24日(火)
*雨天中止
- スケジュール
10:30~ 台船離岸
埠頭で受付スタート
ボートでピストン輸送
11:00~14:00
Street Rugby on the sea
15:00~ 台船着岸
ビアガーデン仕込み
16:00~18:00
プレミアムモルツセミナー
またはビアガーデン



釜石みなんでお待ちしております！
We look forward to seeing you in KAMAISHI !

